

議員全員協議会会議録	
1 開会日	平成24年11月19日 午後 1時30分 開会 午後 3時28分 閉会
2 場 所	第1委員会室
3 出席議員	渡辺順子 奥津勝子 二宮加寿子 土橋秀雄 三澤龍夫 片野哲生 竹内恵美子 高橋富美子 鈴木京子 高橋英俊 吉川重雄 関 威國 坂田よう子 清水弘子
4 説明員	町側出席者 中崎町長 依田教育長 和田参事（危機管理対策担当） 福島教育部長 二挺木政策総務部長 岩本総務課長 宮崎総務法制係長 加藤財政課長 宮代副課長兼管財係長 曾根田財政係長 二宮消防長
5 職務のため出席した職員	局 長 飯田 隆 書 記 加藤和男
6 協議等の事項	(1) 平成25年度議会費予算について (2) 議会報告会の結果に基づく今後の対応等について (3) その他
7 その他	一般傍聴 なし

(1) 町長あいさつ

次の8件について、お知らせを受けた。

- ①大磯駅前自転車駐車場等の用地取得について、11月5日の臨時議会で補正予算を認めていただき、11月9日に三菱商事株式会社と大磯町土地開発公社とで土地売買契約を締結した。
- ②母と子のおあしすについて、新しい企画として、10月に町内5カ所で開催し、延べ182人の参加があった。
- ③第7回湘南国際マラソンについて、11月3日に開催し、2万1,000人を超えるランナーと多くのボランティアが参加した。
- ④5がん検診スペシャルDAYについて、11月11日に開催し、138人が受診した。
- ⑤行政評価について、11月23日午前9時30分から大磯町行政評価委員会により実施する。
- ⑥旧吉田茂邸の再建について、募金活動を11月から再開する。再建説明会を11月24日午前10時から国府小学校、11月25日午後2時から大磯中学校で開催する。
- ⑦第2回卓話集会について、「みんなで考えよう、子育てしやすい町大磯」をテーマに、幼稚園・保育園等の保護者を対象に、11月27日から開催する。
- ⑧津波避難訓練について、12月1日午前10時から実施する。

◎主な質疑

問： 津波避難訓練はどのような形になるのか。

答： 町内全体を一斉に行う。各地区と訓練内容を調整していて、早い時期に回覧が町民に届くようにする。

問： 卓話集会の時間が1時間になっているが、どのような会議にしようとしているのか。

答： 説明を出来るだけ短かくし、子育てに対する要望・町への提案を直接町長が話を聞く。幼稚園の保護者や小さいお子さんがいる方なので、1時間とした。

問： 1時間で何が出来るか、厳しいと思うが。

答： 1回が1時間であるが、繰り返し何回か卓話をやっていく。

問： 12月2日に行う消防の訓練は何か。

答： 毎年近隣の消防本部と共同で実施している訓練である。例年は、大磯・二宮・平塚での実施であるが、今年は寒川・茅ヶ崎・藤沢も含めて大がかりな訓練を計画した。

問： 指定避難ビルの管理人に、訓練の連絡がいつているか。

答： 12月1日に訓練を行い、協力いただける場合には連絡をいただきたい旨、通知をしている。

問： オーナーで一括で貸しているのので、借主の許可を取ってと契約上

なっていると思うが。

答： ビルの指定は、町とオーナーと地域で協定を締結している。オーナーに確認し、了解された場合、訓練に利用させていただけるか調整する。全ての避難場所・避難ビルの方に送っている。

問： 母と子のおあしすの、育児相談などの資料があるのか。

答： スポーツ健康課の事業で、出せるものがあれば提出する。

(2) 町報告事項

①平成 24 年度大磯町土地開発公社事業計画の変更及び補正予算について、説明を受けた。

◎主な質疑

問： 臨時議会と公社の理事会はどちらが先にやったのか。4 ページの事業 4 本の進捗は。議会報告会で、公社の先行取得のメリットを説明したが、補助金確保の先行取得か。

答： 先に臨時議会が開催され、その後、公社の理事会を開催した。1 番から 3 番の事業は、不動川河川改修に伴う事業で、国府橋付近の詳細設計を県と調整している。交渉も併せて行い、状況により用地の先行取得もある。4 番目の本庁舎駐車場整備事業は、用地協力依頼を相手方にし、回答をいただいている。補助金の確保で時期を見て買い替えを行う場合もあるが、先行取得する必要がある場合は、交渉後すぐに先行取得する。

問： 債務負担行為が必要な場合は、いつも理事会が後にくるのか。財源内訳の変更で、例えば大磯小学校の耐震改修事業のように、補助金が無くても先に事業を行い、補助金が付いたら財源内訳の変更を行うことでいいのか。

答： 実際の順番からいくと、補正予算の後に理事会になる。国からの補助金は、仮申請して次年度予算化されるのが通常であるので、後ほど買い換える時に国の補助金を入れていく手法になる。

問： 土地開発公社が買えば補助金が出ると理解したが、土地を買って事業をすれば補助金が出ると理解すべきと思うが。

答： 事業に対して補助が出るので、土地分に対する補助金、建物に対する補助金が出る。

②平成 24 年度大磯町一般会計及び特別会計補正予算の概要について、説明を受けた。

◎主な質疑 なし

③義務付け・枠付けの見直しに係る条例の制定等について、説明があった。

◎主な質疑

問： 基準を設けると平成 25 年度予算で、収入が増えるとか減ると

かをどのように捉えたらいいのか。

答： 国が定めていた基準等を町条例で定めるものである。

(3) 各委員会等の行事報告・予定について

「各委員会等の行事報告・行事予定」の配布により説明は省略。

(4) 報告事項

①委員長等からの報告

○11/19 議会運営委員会の概要・・・高橋(英)委員長

12月議会提出予定案件は17件で、新条例は、総務建設常任委員会に付託する。陳情は、2件福祉文教常任委員会に付託し、15件は机上配布する。25年3月定例会の日程を決定した。平成25年度予算の議会費について協議をした。

○11/12 総務建設常任委員会協議会の概要・・・土橋委員長

議題が11件で、終了が5時までの長時間であった。

○10/22～23 福祉文教常任委員会行政視察・・・竹内委員長

愛知県高浜市で介護予防について、一宮市で市民活動支援制度を視察研修してきた。

○10/25 福祉文教常任委員会協議会・・・竹内委員長

「給食食材の放射性物質測定器購入についての検討申し入れ対応について」と「生涯学習推進計画の素案」についてを行った。

○議会だより編集委員会の概要・・・鈴木委員長

11月5日に打ち合わせという形で、文字を大きくするという懸案事項と、166号の反省を行った。町民の声も5～6件届いた。

○監査委員からの報告・・・三澤委員

10月24日に例月出納監査を行った。10月26日に政策課、11月9日に都市計画課の定期監査を行い、併せて財政援助団体等監査でランナーズウェルネスを行った。昨年度決算は赤字であった。予備費の充当は一覧表のとおりであった。

○農業委員からの報告・・・関委員

10月25日に農業委員会があった。議案は、「農地法第3条の規定による許可申請書について」、「農地法第5条の規定による許可申請」、「大磯町農業振興地域調整計画の変更について、農業委員会の意見を求める」、「携帯電話の基地局の設置」であった。11月9日に神奈川県農業委員会大会が、海老名市文化会館であった。

②10/19 県町村議会議長会役員会・臨時総会・情報システム共同事業組合

・・・渡辺議長

情報システム共同事業組合は、システムミスで葉山町の納付書の

送付ミスがあり、今後どうしていくか考えているとの報告があった。

- ③10/20～21 山口県萩市視察・・・清水議員
「萩まちなんじゅう博物館シンポジウム」を視察した。
- ④10/29 全国町村議会議長会議会広報研修会・・・鈴木議員
1日目の研修会に、事務局と参加した。
- ⑤10/30 区長会との意見交換会・・・渡辺議長
正副議長、各常任委員会正副委員長、議会運営委員会正副委員長と区長会の役員と意見交換を行った。議会報告会のことで、「身近なテーマ・関心があるテーマにして行ったらどうか。報告もただ読み上げるだけでなく、報告の仕方を工夫した方がいい。地元紙にも広報した方がいい。」等の意見をいただいた。ごみの分別、広域化についての意見もいただいた。
- ⑥11/1 県町村議会議長会なぎさブロック研修会・・・渡辺議長
廣瀬克哉法政大学教授を講師に、議会力・議員力・市民力というような議会基本条例に関連する研修会であった。
- ⑦11/9 新湘南国道促進協議会・・・渡辺議長
2市2町（茅ヶ崎市・平塚市・寒川町・大磯町）で134号線の拡幅及び藤沢大磯線の要望を行った。
- ⑧行政視察について
11/7 埼玉県川島町議会・・・渡辺議長
11/14 三重県松坂市議会・・・渡辺議長
- ⑨11/16 県町村議会議長会役員会・・・渡辺議長
地方自治法の改正により、政務調査費が政務活動費になり、経費の内容が変わるとの説明があった。

◎主な質疑

問：ランナーズウェルネスの赤字決算は、指定管理者の関係で赤字決算なのか。

答：指定管理者としての部分が赤字で、本体から補てんという説明であった。

(5) 協議事項

- ①平成25年度議会費予算について
議会費予算要求について、議会議員活動事業の主なものとして、会議録反訳委託料と議会だより作成委託料が増えた。議員共済費負担金等は変更が生じる。
- ②議会報告会の結果に基づく今後の対応等について
議会報告会の出席者数とアンケートが大変よくできている。区長の出席が少なかったが、きちんと話をした方がいい。今回は、区で回覧を回し

てもらって良かった。どういう内容だと来たくなるのか、意見を聞いてみては。議会報告会を我々の方で、もっと魅力あるものに進めるべきである。議会だよりも作り方も分かりやすくしていく。議会報告会が議員としてすごく良い勉強になっているので、こつこつやるしかない。ローカル誌に出なかった。（情報は流したが相手先で掲載してもらえなかった。）時間帯を夜に設定し、若い人に参加して欲しかったが、相変わらず少なかった。若い人たちへの働きかけを、情報の出し方を工夫した方がいい。区長などには声をかけて、出してもらうようにした方がいい。区長への声かけは、誰がどの区長へと決めたほうがいい。区長が何人かに声をかけていただき、出席していただいたところもある。回覧を回しても見落としたりして難しい。時期的に寒いので夜は厳しいと思ったが、希望で夜が結構多いので、夜を考えてもいいと思った。議会報告会のテーマを司会から言っているが、質問内容が現実の抱えている問題などになってしまい、司会の進め方を考える必要がある。議会報告会の開催場所が3カ所でいいのか、3班に分かれているので3カ所に全員が出るのかなど、いくつかの方法を変えていった方がいい。発言について、司会が割り振るとか誰か手を挙げるとかした方がいいと思うが。もう少しやってみて、みんなでやる気持ちがあればいいし、みんなでやることはすばらしい。一致団結して議会報告会を行い、絆が強くなるかもしれないので、今後頑張りましょう。

(6) 事務局からの報告

① 町村議会議員研修会について

平成24年11月22日午後1時15分から自治功労者表彰式、午後2時から4時の間が町村議会研修である。11時30分を出発予定である。

② その他